

令和6年度 専門実務課程

# 文化芸術の活用による 地域社会の活力の創造

文化芸術活動のまちづくりにおける意義、文化施設の活用方策、人材活用等に関する講義、演習等により、文化芸術を活用しながら地域社会の活力の創造を図ることについて学びます。

日程	令和7年1月20日(月)～1月24日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉市美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 <u>中堅職員以上</u>
定員	60名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和6年11月6日(水)
申込方法	※当研修所ホームページの <a href="#">募集中の研修</a> より申込みを希望する科目を選択し、 <a href="#">申込み</a> をクリックして、電子申込みサイトで手続きを行ってください。 ※FAXによる申込みは、令和6年度から廃止しました。

申込み・問合せ先 

市町村職員中央研修所研修部

TEL 043-276-3126 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。

※令和6年10月末頃を目途に申込方法を変更する予定です。詳細は、9月中に研修担当課宛にメールでお知らせします。

1月20日/月

13:15 - 14:45  
入所

15:00 -  
オリエンテーション・開講式

16:30 - 討議  
課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

1月21日/火

9:00 - 12:00 講義

ポストコロナ時代における  
文化芸術による地域の活力創出

合同会社文化コモンズ研究所代表  
吉本 光宏 氏

教育や福祉、地域創生等の様々な分野で大きな効果をもたらした国内外の事例を通して、ポストコロナ時代における地域の活力創出につながる文化芸術のあり方を学びます。

13:00 - 17:00

文化芸術の意義と活用

劇作家・演出家  
平田 オリザ 氏

文化芸術の必要性、これまでの日本の文化政策の経過のほか、人口減少により縮小する日本社会においてこそ求められる文化芸術の活用について学びます。

17:00 - 17:45 討議

課題演習

1月22日 / 水

9:00 - 10:35 レクチャー&フォーラム

### 事例紹介

サントリーパブリシティサービス株式会社  
文化ハピネス事業部 文化・地域共創部  
シニア・スペシャリスト

青木 雅樹 氏

先進的な事例に学び、地元での実践のヒントを得ます。

10:50 - 12:00 講義

### 文化芸術事業におけるDXの推進

文化庁企画調整課課長補佐

荒川 瑞穂 氏

文化芸術事業におけるDXの推進について、現状と課題、今後の展望等について学びます。

13:00 - 15:35 講義

### 文化芸術分野における効果的な 広報・コミュニケーション

いわき芸術文化交流館アリオス支配人（副館長）

長野 隆人 氏

ニーズに応じた質の高い取り組みを企画するとともに、十分な集客を実現するための広報について、興味を持ってくれる層を育てていくことも含め、実例から学びます。

15:50 - 17:45 討議

### 課題演習

M E M O

---

---

---

---

---

---

---

---

1月23日 / 木

9:00 - 10:35 レクチャー&フォーラム

### 事例紹介

株式会社東急文化村執行役員・  
マーケティング統括部長

荒木 久一郎 氏

先進的な事例に学び、地元での実践のヒントを得ます。

10:50 - 12:00 討議

### 課題演習

13:00 - 15:35 講義

### 文化施設のマネジメントと 行政の役割

有限会社空間創造研究所代表取締役

草加 叔也 氏

公立文化施設の役割と意義、指定管理者制度導入の課題と展望、文化施設の運営と評価、それに携わる職員の育成等、地域の文化施設のマネジメントを学びます。

15:50 - 17:45 討議

### 課題演習

1月24日 / 金

9:00 - 12:00 発表・講評

### 課題演習

合同会社文化 commons 研究所代表

吉本 光宏 氏

各班の討議結果を、全員の前でシジュメを用いて順次発表し、質疑応答や意見交換を行います。その後、講師から講評をいただきます。

12:10 -

### 修了式